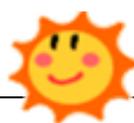


ふれあい通信

令和8年2月27日
岐阜市子ども・若者自立支援教室



3月号



岐阜市子ども・若者自立支援教室ってどんなところ？

- 岐阜市子ども・若者総合支援センターが開設している自立支援教室で、市内に5教室あります。(下※1を参照)
 - 主に不登校で困っている児童・生徒の皆さんや、相談をご希望の保護者の方や先生方に利用していただいています。
 - 教科学習のほか、読書、創作活動、集団遊びなどの仲間と関わる活動を行っています。
- また、年に8回程度、スポーツ・金華山登山・自然体験・音楽体験などの「ふれあい活動」を行っています。



自信をもって次の一歩を



今年度も残すところあと1か月となりました。今年度最後の「ふれあい活動」(水道山・梅林公園散策)には22名の通所生が参加しました。樫森公園から水道山までの長い上り階段では、「しんどいなー。まだあるの。」と弱音を吐く姿もありましたが、全員無事に水道山の展望台に到着しました。そこからは、長良川や岐阜の市街地、遠くには雪をかぶった伊吹山や能郷白山が一望でき、「わー、真っ白できれい。エールぎふも見える。」と、歓声が上がっていました。

その後、山道を下り、梅林公園に到着しました。公園では、「ここで一緒に食べよ。」と仲間に声をかけてお弁当を食べる姿もありました。自由時間には、SLの汽笛を鳴らして楽しんだり、ブランコ等の遊具で遊んだりする子もいました。また、芝生広場では、フリスビーやボールで遊ぶ子や、「鬼ごっこやろ。」「鬼ごっこに入れて。」と互いに声をかけ合いながら楽しく遊ぶ姿もありました。1年間、ふれあい活動で多くの人と関わり合い、社会性が身につけてきたと感じられました。今後も自信をもって次の一歩を踏み出すことを願っています。

今年度最後の保護者会から

2月18日、「この1年の子どもの成長を振り返って」をテーマに、今年度最後の「ぼちぼちいこか」を開催しました。メンター(不登校を経験した元通所生、保護者)は、当時の様子や想いを振り返ったり、進路選択の経緯などを話したりしました。アドバイザーはメンターの話を受けて、「信じて見守ることが大切」「子供が選択・決定したことを尊重する」「子どもの成長を振り返り、変化に気付けることが、親としての成長である」などと話しました。アドバイザーもメンターも参加者からの質問に丁寧に答えられました。参加者の感想を紹介します。

- アドバイザー・メンターの話聞いて、これでいいんだと自分に自信がもてた。「不登校が良い経験だった」と話すのを聞き、今が良い経験なのかもしれないと思った。
- 学力に心配はあるが、進学についていろいろな選択肢があることがわかった。
- 自分自身の行動や子どもの将来の参考になった。
- 参考になるアイデアを得ることができた。
- 参加すると、焦らず行動することが大切だと思える。
- 子どもの気持ちを大切にしたい。親子で頑張りすぎず、親子で成長できれば、と思う。



3月の活動予定



月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
午前	終日	終日	終日	終日
9	10	11	12	13
午前	終日	終日	終日	終日
16	17	18	19	20
午前	終日	終日 大掃除	閉室	春分の日



■3月18日が今年度の最終日です。



今年度も、たくさんの方のご理解とご協力を頂きまして、ありがとうございました。“エールぎふ”のホームページでは保護者の会の案内の他、施設の紹介やお知らせなどを掲載しています。ぜひご活用ください。

ホームページ <https://yell-gifu.jp/>



◆ 自立支援教室の開室時間

月曜日・・・ 9:30～12:00
火・水・木・金曜日 9:30～14:00
(※午後閉室のときがあります)

◆ バスの送迎

火・木・金曜日 (※月・水曜日はありません)
朝 9:00発 帰り 14:00発

※1 <岐阜市子ども・若者自立支援教室>

- ・ 明德教室1 (子ども・若者総合支援センター内) TEL 269-1321
- ・ 明德教室2 (子ども・若者総合支援センター内) TEL 269-1321
- ・ 七郷教室 (七郷公民館隣り) TEL 234-8551
- ・ 岐陽教室 (岐陽体育館内) TEL 240-7012
- ・ 芥見教室 (岐阜市教育研究所内) TEL 243-2011

■相談をご希望の方は、岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”までご連絡ください。

総合相談 (TEL 0120-43-7830)